

まちづくり提案会の概要

テーマ：「私が描く未来の習志野」

【開催状況】

	開催日	時 間	場 所	参加者数
第 1 回	9 月 1 日(土)	午前 9 時 30 分 ～11 時 30 分	勤労会館 2 階 会議室A,B	13 名
第 2 回	9 月 1 日(土)	午後 1 時 30 分 ～3 時 30 分	新習志野公民館 2 階 多目的室	18 名
第 3 回	9 月 2 日(日)	午前 10 時 ～12 時	東習志野コミュニティセンター 3 階 講義室A	8 名

3 回計 39 名

【提案会の内容】

各回とも、10 年後、20 年後、習志野市をどのような「まち」にしたいか、市民の皆さんから「こういう「まち」にしたい」、「こういう「まち」だったら住み続けたい」といった未来の習志野市についてお考えを提案していただきました。

【周知方法】

- 広報紙「広報習志野」に掲載
- ホームページに掲載
- 市内公共施設（公民館、図書館等）にてポスター掲示、チラシ配布。
- お子様連れの方も参加できるように、保育サービスを実施（事前申込制）。

【提案内容】

- 防犯・防災をしっかり進め、SOSを発信したらしっかりと受け止めてもらえる、安全・安心な「まち」にしてほしい。
- 大学や地域と連携した活力あるまち、商店街の賑わう「まち」にしてほしい。
- 新時代のシンボルに相応しい機能的で便利な、安全性の高い庁舎や、公共施設を作っていける「まち」にしてもらいたい。
- 「厳しい財政事情と公共施設の更新あるいは再生」という課題を設けて、公共施設の老朽化対策に取り組んでもらいたい。
- 公園等に、子どもが自由に遊べる場所があり、子育て・子育てがしやすい環境を整備してほしい。
- 定年退職を迎えた方が地域活動へ参加しやすく、緊急時に頼れるような地域の繋がりの強化を進めてほしい。
- 健康づくりをみんなで行っていける「まち」にしてほしい。
- ボランティアや高齢者をはじめ、市と市民が協力し、資金を使わなくてすむよう、工夫してまちづくりを進めてほしい。
- 「ごみを作らない・燃やさない・埋めない」をコンセプトに環境美化に取り組む「まち」にしてほしい。
- 「人の心、命の大切さ」を伝えられるような教育を行える「まち」にしてほしい。
- 音楽のまちを活かしたイベントを企画するなど、人の集まるまちにして、若い者に魅力のある「まち」にしてほしい。
- 一人ひとりが違いを認め、尊重し合い、住み続けられる「まち」にしてほしい。
- 若者、特に子育て世代が、住みやすい、住みたいと思う「まち」にしてほしい。
- 都市計画的な視点を持ち、美しいまちづくりを進めてほしい。
- 子どもの貧困や、介護難民のない「まち」にしてほしい。

等